

新基地建設反対名護共同センターニュース

名護市長稲嶺ススム三選をめざす 沖縄県統一連が名護事務所を開設

沖縄県統一連は24日、来年2月4日投票の名護市長選で稲嶺ススム氏の3選をめざすため名護事務所開きを行いました。県統一連の新垣繁信・中村司両代表幹事はじめ日本共産党県委員会、県労連、県民医連、沖商連、新婦人県本部、県平和委員の代表が、それぞれ「総選挙でオール沖縄の候補4人全員を必ず当選させ、2月の名護市長選で稲嶺市長の3選、翁長知事再選への跳躍台とし、辺野古新基地建設を阻止しよう」と決意を表明。安保中央の東森英男事務局長、ヘリ基地反対協の安治富浩共同代表が連帯のあいさつを行いました。



沖縄県統一連名護事務所びらき

2017年9月24日(日)統一連名護事務所

玉城衆院3区候補も挨拶

事務所開きには、衆院選挙沖縄3区のオール沖縄候補・玉城デニー衆院議員(右写真=自由党)も駆けつけて挨拶。参加者全員でがんばろう三唱を行い、衆院選のオール沖縄の全4区必勝を誓い合いました。



稲嶺市長に統一連が推薦状

事務所開きには稲嶺進市長がかけつけ「翁長志知事と共に、国家権力の横暴に立ち向かい辺野古新基地建設は絶対阻止します。県内外のみなさんの一層のご支援をお願いします」と決意を表明。県統一連から稲嶺ススム市長へ推薦状が手交されました(写真上=左から新垣、稲嶺、中村の各氏)。

沖縄県統一連名護事務所のご案内

〒905-0011 名護市宮里1丁目21-19
(国道58号の一本内側の市道沿い。宮里そば近く)
電話・FAXはこれから設置します。沖縄県民医連の名護事務所と同居となります。



東京と神奈川で“沖縄と連帯するつどい” 高齢者大会実行委員会や革新懇が主催

豊島区「沖縄の現状を学ぶつどい」

東京・豊島区の高齢者大会実行委員会の主催で16日、名護共同センターの早坂義郎さんを招いて講演会が行われました。50人近く集まった出席者からはスクリーンの画像を使った説明がとてわかりやすかったと好評でした。「なぜ辺野古の問題が起きたのかよくわかった」「勝つ方法はあきらめないこと、という現地の熱気がひしひしと感じられた」「オジイ・オバアの肝の据わった命がけの行動に感動した」などの感想が寄せられました。カンパも寄せられたので共同センターにお届けします。(通信・NK)



茅ヶ崎 講演と文化のつどい
神奈川・茅ヶ崎革新懇は17日、「子どもたちの未来に 平和な島沖縄を！」と題して講演と文化のつどいを開催、130人が参加しました。琉球新報社の新垣毅氏と名護共同センターの早坂義郎氏が講演、沖縄出身者が三線と沖縄民謡、琉球舞踊を披露しました。「基地のない平和な沖縄をめざす会」が後援し、全国革新懇・日本平和委員会顧問の畑田重夫さんも参加しました。



総選挙でオール沖縄4候補全員当選させ
名護市長選、知事選勝利の跳躍台に